

# 熊本天草幹線道路(宇土<sup>うと</sup>～三角<sup>みすみ</sup>)

## 参考資料

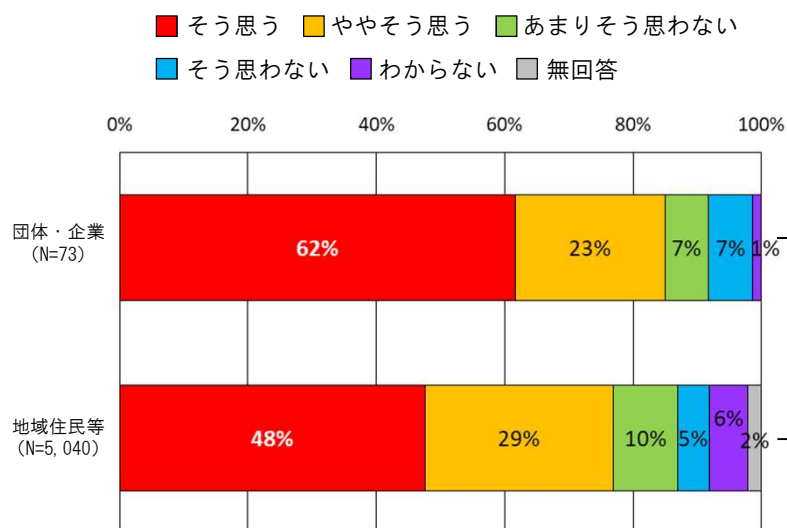
令和2年2月12日

国土交通省 九州地方整備局

# 第1回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「防災」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果<①災害時や通行止めによる不安を感じる>

- いずれの意見聴取方法においても、7割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- 自由意見では、大雨時の土砂災害等に不安を感じており、通行止めによる孤立、生活や仕事への支障を問題視している。
- 自治体意見では、災害時における安全性の高い道路の確保が求められている。



### <自治体意見>

- ・ **土砂災害等の発生により、たびたび通行止めが発生**している状況。並行する国道266号でも災害で通行止めとなり、災害時における救急搬送や災害対応に支障がでており、**天草地域への安全性の高い道路の確保が課題**である。(熊本県)
- ・ 災害時に**天草地域が孤立化する可能性**があり、そのリスク解消が課題となっている。(苓北町)

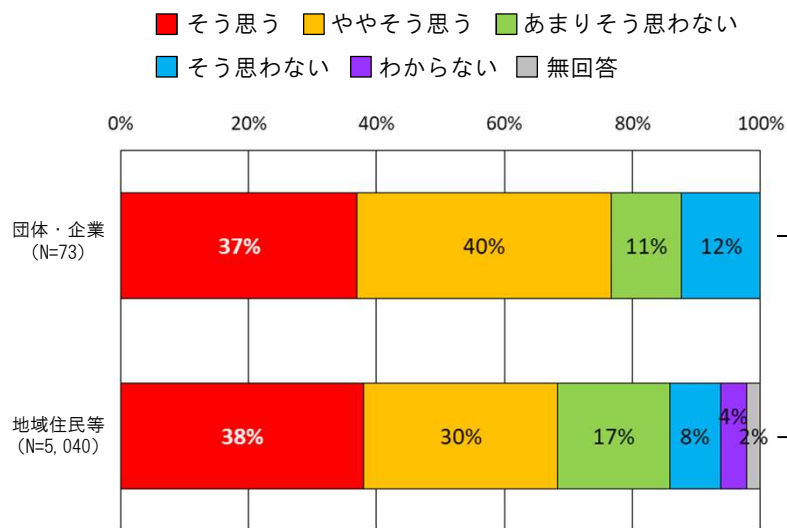
- 過去に土砂崩れによる**通行止めで三角方面への配達ができなかった**。(宇土市/製造業)
- 大雨時には**通行止等がないか心配**になる事が多い。(天草市/運輸業)
- 災害時は**天草が孤立するリスクがある**。(天草市/消防団体)
- 災害による通行止めが長期にわたった場合、**観光などへの影響**が不安である。(宇城市/観光団体)
- 過去に通れなくて困ったことはなく、通行止めが多いとは感じない。(宇城市/サービス業)

- 大雨で**国道57号と266号が通行止めとなり、陸の孤島になる危険性**がある。(宇城市)
- 国道57号と266号が同時に通行止め**となり熊本市に行けなかった。(宇城市)
- 大雨の時など**土砂崩れが心配**。(宇城市)
- 道路が**通行止めになれば天草地域は孤立**する。(天草市)
- 大雨災害時に**土砂崩れ等の被害が実際に発生しており、通勤に不安を感じる**。(宇土市)
- 土砂崩れが多く、よく規制しているのを見る**。(天草市)
- 台風や大雨時の走行の際、急な崖もあるため心配**。(宇城市)
- 近年自然災害も多く迂回路が少ない。**ライフラインがなくなる**。(宇土市)
- 災害時や通行止め時に遭遇したことがない。(上天草市)

# 第1回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「産業・物流」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果<②カーブが多く走行性が悪い>

- いずれの意見聴取方法においても、6割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- 自由意見では、カーブ区間の多さ、正面衝突事故を不安視する意見があがっている。
- 自治体意見では、輸送時の揺れによる品質低下などを問題視している。



- 三角付近ではカーブが多く、配達の際は荷崩れなどの恐れがある。(宇土市/製造業)
- 見通しが悪く路肩が狭い。最近、自転車での観光客などいるため危険性が高いと感じる。(天草市/観光団体)
- 急にカーブがきつくなり、観光客等なれない人には厳しいと感じる。(宇城市/観光団体)
- カーブ付近での事故が多い。(上天草市/運輸業)
- 網田あたりから急カーブが続くので、ブレーキを踏む回数も増えるし見通しも悪い。(宇土市/製造業)
- 慣れているため、カーブが多いとは感じない。(宇城市/サービス業)

- 対向車が車線を越えてきたらという不安を感じる。(宇城市)
- カーブをはみ出してくる車があり怖い。(宇土市)
- カーブで大型車と対向するとき危険を感じる。(熊本市)
- 海岸線沿いにカーブが多く、運転時は事故等起きないか不安感がある。(天草市)
- 三角～網田間のカーブが多く危険を感じる。(宇城市)
- カーブが多く運転しづらい。(宇城市)
- 慣れているのであまり危険と思わない。(宇土市)
- 個人としてはカーブの多さは気にならないが、運送業は大変。(宇土市)
- カーブが多いとは感じた事がないから。(宇城市)

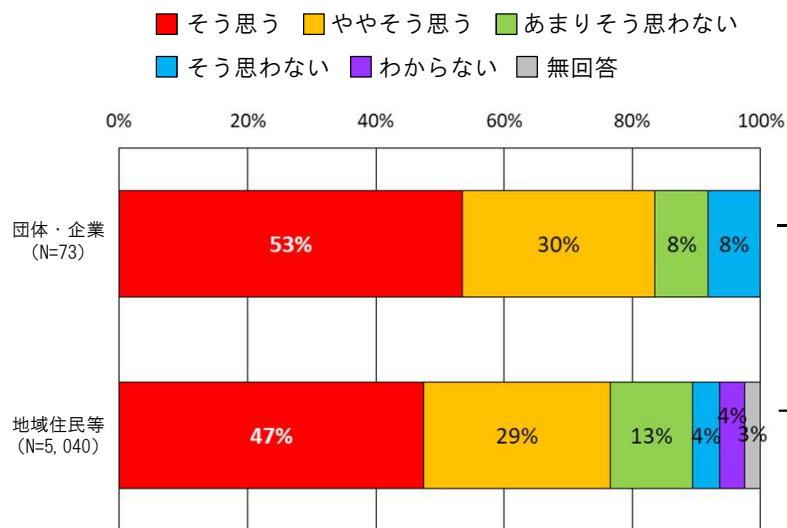
### <自治体意見>

- ・線形不良箇所が連続しており、通行に支障を来している。また、天草地域の農産物や水産物は、主に国道57号を利用し陸送されており、輸送時の品質保持や販路拡大、輸送コスト縮減を図るため、走行性・速達性の高い幹線道路の確保が課題である。(熊本県)
- ・洋ランや柑橘類など地域産物の輸送に際して、揺れにより傷がつき、品質が低下する事故が発生している。(宇城市)

# 第1回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「観光」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果<③観光地への移動に時間がかかる>

- いずれの意見聴取方法においても、7割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- 自由意見では、観光シーズンの渋滞がひどく「時間が読めない」「疲れた」「もう行きたくない」などの不満の声があがっている。
- 自治体意見においても、観光シーズンの著しい渋滞を問題視している。



- 観光の帰りに渋滞が多く、渋滞のイメージによって再来訪に繋がりにくいため困っている。(天草市/観光団体)
- 来る前に折り返して帰ってしまう人もいる。観光シーズンは倍くらい時間がかかる。(上天草市/サービス業)
- 観光シーズンの夕方などは混雑がひどく、その時間帯を避けて利用している。(宇土市/製造業)
- 観光シーズンは渋滞しており、移動時間を多めに確保する必要がある。(宇土市/運輸業)
- 夏は渋滞があるため、行きたくないとの声を聞く。(上天草市/サービス業)

### <自治体意見>

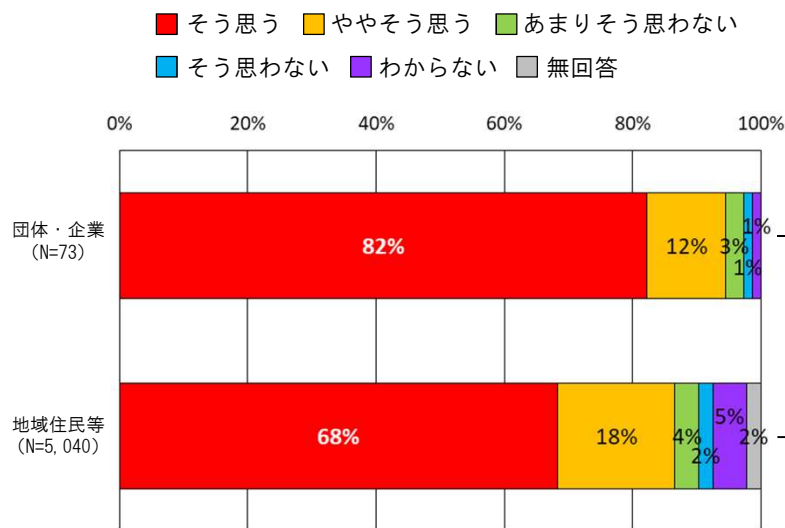
- ・大型連休や観光シーズンなどには、著しい渋滞が発生している状況であり、定時性・速達性の高い幹線道路の確保が課題である。(熊本県)
- ・年末年始や観光シーズン、天草地域等でイベントが開催された時などは、迂回路がないので旅行者と住民の交通が集中することにより渋滞が発生し、移動に時間がかかる。(宇城市)

- 知人が来た時に天草へ案内したが渋滞で疲れた。不便に感じるので天草方面に行こうと思わない。(宇土市)
- 週末、連休等の慢性的な渋滞にはうんざりする。(天草市)
- 観光シーズンの土日は、5分で着く所が1時間かかることもある。(宇城市)
- 観光へ行きたいと思っても、渋滞や移動の時間を考えると出かけるのをためらってしまう。(宇土市)
- 気軽に行けない。たくさん良いところあるのにもったいない。(宇城市)
- 夏の渋滞が多く、仕事に支障きたす。(宇城市)
- 観光目的ならある程度の時間は仕方ないと思う。(宇城市)

# 第1回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「暮らし」-事故->

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果<④交通事故発生時の迂回路がない>

- いずれの意見聴取方法においても、8割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- 自由意見では、事故発生時に迂回路がなく、長時間動くことができない状況を問題視する意見が寄せられた。
- 自治体意見においても、迂回路がないため渋滞に巻き込まれ、救急搬送や住民生活等に影響がでることを問題視している。



- **抜け道がなく、30分~1時間程度渋滞に巻き込まれる**ことがある。(宇城市/観光団体)
- 事故渋滞に巻き込まれると、**30分以上動けなくなり困っている**。(宇土市/製造業)
- 事故があった場合、**大型車はUターンも出来ず不便**。(天草市/運輸業)
- 小さな事故も含めると、**月に数回は事故による渋滞**に巻き込まれており、**迂回路がない**ため困っている。(宇土市/運輸業)
- 事故が多く、危険に感じる。**事故時の抜け道等もない**為、特に急いでいる時などは非常に困る。(天草市/観光団体)

### <自治体意見>

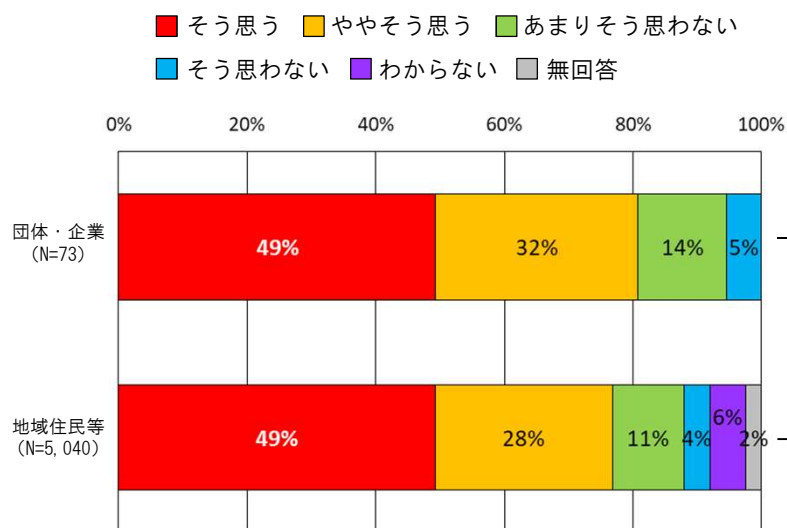
- ・ **並行する幹線道路がないため、交通事故が発生した場合に、長時間の通行止めが生じており、救急搬送や住民生活に支障**をきたしている状況である。(熊本県)
- ・ **交通遮断は、天草地域住民の生活のリズムを崩し、不安を増長させるほか、人口定着の阻害要因**となっている。円滑で安心安全な幹線道路による通行の多重性確保は天草にとって必要不可欠である。(天草市)

- **事故で長時間渋滞**したことがある。(宇土市)
- 事故に遭遇したら**2~3時間はざらに待つ**。(宇城市)
- 交通事故が発生すると、**動けなくなり、予定した時間に目的地へ行けなくなったことが何度かある**。(天草市)
- 何度か事故で通行止めがあり**長時間進めなかった**。(宇土市)
- 交通事故が多く、その度に**迂回路がないので渋滞**する。(熊本市)
- **迂回路がない**ため、逃げ道がない(宇城市)
- 山を越えて国道266号へ行けない事はないが、**山越えの道は狭い**。(宇城市)

# 第1回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「暮らし」-利便性->

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果<⑤天草地域と熊本市間の移動が不便>

- いずれの意見聴取方法においても、7割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- 自由意見では、移動に不便さを感じている意見や、渋滞により移動時間が読めないことを問題視する意見が寄せられた。
- 自治体意見においても、渋滞により移動時間がかかることが問題視されている。



- 道路が直線的でなく遠回りなうえ、**渋滞もあり不便**。(宇土市/団体)
- 直線的な道路が少ないので、距離が長く**移動が不便**。(苓北町/製造業)
- 不便である**ため、天草の人は熊本市内にわざわざ行かないと聞く。(宇土市/医療・福祉業)
- 渋滞するため不便**。(宇土市/サービス業)
- 時間が読めない**。(宇土市/運輸業)
- 慣れているためあまり不便とは思わない。(宇土市/運輸業)

- 渋滞があり、時間がかかりすぎる**。(宇城市)
- 熊本市～天草市間が**通常時で2時間**もかかる。(天草市)
- 熊本まで往復で数時間要する。特に幼い子供には**長時間の車移動は耐えられないため熊本まで行くのを諦める**。(上天草市)
- 天草に行く際、**渋滞で諦めて引き返す**こともある(宇城市)
- 熊本市へ行くのは県内で一番不便だと思う**。時間がかかりすぎる。(上天草市)
- 熊本市とつなぐ道路が少なく、**緊急時にはとにかく不便**。(宇土市)
- 天草市から熊本市へ行くのが**憂鬱に感じるくらい不便**。(天草市)
- 天草市が遠いのは仕方ない。(天草市)

### <自治体意見>

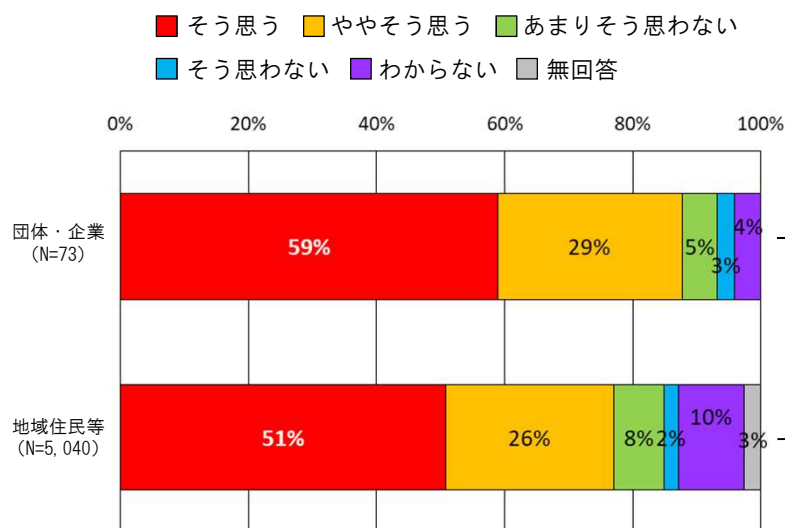
- ・天草・熊本間は長距離かつ迂回路がないため、**朝夕の通勤・通学の時間帯や観光シーズンには渋滞が発生しやすいので、車での移動は到着時間が予測しづらく計画が立てにくい**。(宇城市)
- ・天草地域から熊本市へは、**移動に長時間を要するのに加え、交通事故などの要因で渋滞が発生すると、さらに移動に時間を要してしまう**ためとても不便である。(宇土市)



# 第1回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「医療」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果<⑥緊急輸送時の患者への負担が大きい>

- いずれの意見聴取方法においても、7割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- 自由意見では、カーブが多いことや搬送時間が長時間に及ぶことによる患者への負担や、道幅が狭く緊急車両が速度を出せないことを問題視する意見が寄せられた。
- 自治体意見においても、長時間の搬送が患者への負担となっていることが問題視されている。



### <自治体意見>

- ・先進医療機関は熊本市に集中している。国道57号は大部分が片側1車線となっていることから、救急搬送時、車両は停止車両の間を抜けて通ることになるため、搬送に余計な時間を要し、さらに車両の揺れは患者の心身に負担を与えている。(宇城市)
- ・救急搬送時に渋滞等が発生した場合、搬送に長時間を要するため、治療が遅れるなど、患者へかかる負担が大きくなる。(宇土市)

- 道が狭いため緊急車両が通るのに避けるのも大変であり、道も悪いため。(苓北町/団体)
- カーブも多く、長時間となるため患者さんへの負担が大きい。(宇土市/団体)
- 救急車走行時、道幅が狭い為、車を避ける所が少ない。(宇土市/製造業)
- カーブが多く、患者への負担が大きい。(宇城市/医療・福祉業)
- 緊急車両もスピード制限をせざるを得ない。(宇城市/運輸業)
- ドクターヘリもあり、道ができたくらいで大きく変わらない。(上天草市/小売業)
- 実際に経験が無いため分からない。(宇城市/小売業)

- 道幅が狭く追い越しができないため、緊急車両の優先的な走行が安定しない。(宇土市)
- カーブが多く、混雑するから、スムーズに移動しにくい。(宇城市)
- 直線ではないので揺れによる負担は大きいと思う。(宇城市)
- 道幅が狭いため、緊急車両が追い越せない。(天草市)
- 熊本の医療機関だと対応できることが比較的多く、治療のため移動するが、移動が長時間となり負担が大きい。(上天草市)
- 救急車で搬送に時間がかかりすぎる。(宇土市)
- ドクターヘリもあるのであまり思わない。(宇城市)
- 搬送されたことが無いから分からない。(宇城市)

# 第1回意見聴取の結果（自治体への意見聴取結果）

## ■自治体への意見聴取結果【熊本県】

国道57号宇土～三角の課題について		意見（熊本県）
①	災害時や通行止めによる不安を感じる	・ 国道57号は、天草地域への主要幹線道路であるが、今回対象とされている区間では <u>土砂災害等の発生により、たびたび通行止めが発生</u> している状況。また、並行する国道266号でも災害で通行止めとなり、 <u>天草・熊本間の移動に支障</u> を来している状況。このため、災害時における救急搬送や災害対応に支障がでており、 <u>天草地域への安全性の高い道路の確保が課題</u> である。
②	カーブが多く走行性が悪い	・ 今回対象の区間は <u>線形不良箇所が連続しており、通行に支障</u> を来している。また、天草地域の農産物や水産物は、主に国道57号を利用し陸送されており、輸送時の品質保持や販路拡大、輸送コスト削減を図るため、 <u>走行性・速達性の高い幹線道路の確保が課題</u> である。
③	観光地への移動に時間がかかる	・ 天草・宇城地域は、世界遺産に登録された「三角西港」や「天草の崎津集落」などの魅力ある観光地があり、毎年約500万人の観光客が訪れる熊本県を代表する観光地である。 <u>大型連休や観光シーズンなどには、著しい渋滞が発生</u> している状況であり、定時性・速達性の高い幹線道路の確保が課題である。
④	交通事故発生時の迂回路がない	・ 今回対象の区間は、線形不良箇所が連続しており、通行に支障を来している。また、 <u>並行する幹線道路がないため、交通事故が発生した場合に、長時間の通行止めが生じており、救急搬送や住民生活に支障</u> をきたしている状況。このため、 <u>安全性・定時性のある代替路の確保が課題</u> である。
⑤	天草地域と熊本市間の移動が不便	・ 宇城・天草地域から熊本市内への移動は、車での移動が大半であるが、 <u>今回対象地域は迂回路がなく、国道57号が唯一の幹線道路であるため、連休や観光シーズン時の渋滞や、事故等による通行止めが発生した場合に、熊本市までの移動に支障</u> を来している状況。このため、 <u>熊本市までの定時性・速達性の確保が課題</u> である。
⑥	緊急輸送時の患者への負担が大きい	・ 天草地域の救急患者は、熊本市内の第三次救急医療施設へ搬送されているが、 <u>長時間の搬送や搬送時の揺れが患者の負担</u> となっている状況。このため、 <u>救急医療施設への速達性・走行性の確保が課題</u> である。
その他の意見		・ 今回対象の区間には、集落が点在しており、 <u>生活交通と通過交通が混在する状況</u> 。このため、 <u>通過交通を分離し、走行性・安全性の高い幹線道路の確保が課題</u> である。 ・ 熊本天草幹線道路は、県内の幹線道路ネットワークの横軸をなし、天草・宇城地域の振興に不可欠な道路である。現在、未達成となっている天草地域の「90分構想」実現には今回対象区間の早期整備が有効であることなどから、計画段階評価を早期に完了させ、事業化していただきたい。



# 第1回意見聴取の結果（自治体への意見聴取結果）

## ■自治体への意見聴取結果【宇土市】

国道57号宇土～三角の課題について		意見（宇土市）
①	災害時や通行止めに不安を感じる	・ 国道57号、266号では <u>法面崩壊箇所が多く、土砂災害が発生し通行止めになると、天草地域への移動が寸断され、天草地域が孤立してしまう危険性</u> がある。
②	カーブが多く走行性が悪い	・ 国道57号は、特に三角町付近に <u>急カーブが多く、トラック等の荷崩れの危険性</u> もある。
③	観光地への移動に時間がかかる	・ 国道57号は <u>迂回路が無い</u> ため、 <u>観光シーズンなどでは著しい渋滞が発生し、移動に長時間かかる</u> 。
④	交通事故発生時の迂回路がない	・ 国道57号は <u>迂回路が無い</u> ため、 <u>交通事故が発生した場合は長時間に及ぶ渋滞が発生</u> している。
⑤	天草地域と熊本市間の移動が不便	・ 天草地域から熊本市へは、 <u>移動に長時間を要するのに加え、交通事故などの要因で渋滞が発生すると、さらに移動に時間を要してしまう</u> ためとても不便である。
⑥	緊急輸送時の患者への負担が大きい	・ 救急搬送時に渋滞等が発生した場合、 <u>搬送に長時間を要するため、治療が遅れるなど、患者へかかる負担が大きくなる</u> 。
その他の意見		・ 国道57号（宇土～三角）では、 <u>行楽シーズンや交通事故等が発生した場合に大渋滞を引き起こし、移動に長時間要している状況</u> である。このことは、 <u>物流や救急搬送時等に大きな影響を及ぼしている</u> ため、一日も早い対策が必要と考える。

# 第1回意見聴取の結果（自治体への意見聴取結果）

## ■自治体への意見聴取結果【宇城市】

国道57号宇土～三角の課題について		意見（宇城市）
①	災害時や通行止めに不安を感じる	・ 国道57号は、 <u>土砂災害の危険性が高い</u> エリアにあり、大雨等悪天候時の通行は不安を感じる。
②	カーブが多く走行性が悪い	・ 宇土半島を横断する国道57号、国道266号は、いずれも海岸線に沿ってゆるやかな <u>カーブが続く</u> ので、速度が制限され輸送に時間がかかる。また洋ランや柑橘類など地域産物の輸送に際して、 <u>揺れにより傷つき、品質が低下する事故が発生</u> している。
③	観光地への移動に時間がかかる	・ 年末年始や観光シーズン、天草地域等でイベントが開催された時などは、 <u>迂回路がないので旅行者と住民の交通が集中することにより渋滞が発生</u> し、移動に時間がかかる。また、渋滞が発生していない場合でも、 <u>観光地間の移動に時間がかかる</u> ため、日帰り旅行等、短時間での旅行を希望する層の需要に応える観光ルートの提案が難しい。
④	交通事故発生時の迂回路がない	・ 国道57号と沿線の集落は、並走するJR三角線で遮られ、 <u>迂回路となる道路がないことから、交通事故や災害等が発生した場合は復旧に時間を要し、住民の暮らしにも支障が及んでいる</u> 。
⑤	天草地域と熊本市間の移動が不便	・ 天草・熊本間は長距離かつ迂回路がないため、 <u>朝夕の通勤・通学の時間帯や観光シーズンには渋滞が発生しやすいので、車での移動は到着時間が予測しづらく計画を立てにくい</u> 。また、JR三角線や乗合バスは運行本数も少なく、特にJRは大雨時等により年に数回は運休するなど、公共交通機関を利用した移動ができないこともあり不便である。
⑥	緊急輸送時の患者への負担が大きい	・ 先進医療機関は熊本市に集中している。半島部の国道57号は大部分が片側1車線となっていることから、 <u>救急搬送時、車両は停止車両の間を抜けて通ることになるため、搬送に余計な時間を要し、さらに車両の揺れは患者の心身に負担を与えている</u> 。また、 <u>天草・熊本間は最短でも2時間以上かかるため、通院や家族の付き添い等も一日がかりとなり負担が大きい</u> 。
その他の意見		・ 幹線道路である国道57号が地域の生活道路となっている。運転者の高齢化が進む中、交通の安全性を高めるためにも、 <u>長距離移動に対応する物流道路と近距離移動のための生活道路の分離</u> が課題と思われる。 ・ 宇土半島全域が熊本・天草間の通過点とならず、地域の交流促進と活性化が図られるように、（仮称）網田インターチェンジ（宇土市上網田町）とみすみインターチェンジ（宇城市三角町三角浦）の間にインターチェンジの設置を希望する。

# 第1回意見聴取の結果（自治体への意見聴取結果）

## ■自治体への意見聴取結果【上天草市】

国道57号宇土～三角の課題について		意見（上天草市）
①	災害時や通行止めに不安を感じる	・ 国道57号線は、自然の地形を利用し事業を行っているようで、御興来海岸より三角西港付近までの山側・海側の法面が急こう配の岩盤であり、 <u>いつ崩壊してもおかしくない地形</u> である。
②	カーブが多く走行性が悪い	・ <u>御興来海岸より三角西港付近までカーブが多く、走行性が悪い。</u>
③	観光地への移動に時間がかかる	・ 移動時間にかなり時間を要している状況である。
④	交通事故発生時の迂回路がない	・ 国道57号で交通事故があった場合、引き返して国道266号に迂回するしかない。国道57号が <u>土砂崩れ・道路の浸水で通行規制の際、国道266号も同時通行規制</u> の可能性が高い。
⑤	天草地域と熊本市間の移動が不便	・ 移動時間にかなりな時間を要している状況である。 <u>熊本市までの移動時間が短縮されれば、住民の生活がより充実し、大変、便利になると思われる。</u>
⑥	緊急輸送時の患者への負担が大きい	・ 熊本天草幹線道路が完成すると、生存率も大幅に上昇すると思う。
その他の意見		

# 第1回意見聴取の結果（自治体への意見聴取結果）

## ■自治体への意見聴取結果【天草市】

国道57号宇土～三角の課題について		意見（天草市）
①	災害時や通行止めによる不安を感じる	・ 国道57号は、 <u>落石や土砂崩れの危険性もある</u> ことから、運転に支障をきたし、重大な事故へつながる可能性が高い路線である。また、 <u>天草は予測不能な地震や豪雨などの自然災害が発生し通行止めが長期化した場合、生活遮断による島民の孤立が懸念される</u> 地域である。
②	カーブが多く走行性が悪い	・ 国道57号は <u>急カーブが連続し見通しが悪い</u> ことから、大型車両による夜間物流が主体となる天草地域にとって、車両の円滑な通行と的確な物資調達に支障をきたしている。
③	観光地への移動に時間がかかる	・ 天草を訪れる観光客は、崎津集落の世界文化遺産登録により増加傾向にある。一方で <u>渋滞に伴う移動時間設定の難しさが観光活動等を躊躇させる一因</u> となっており、観光産業への悪影響も懸念される。このため、急激な交流人口の増加に繋がっていない。同様に天草島民は、 <u>島外への時間的制約意識から観光活動等を控える傾向</u> にある。
④	交通事故発生時の迂回路がない	・ <u>交通遮断は、天草地域住民の生活のリズムを崩し、不安を増長させるほか、人口定着の阻害要因</u> となっている。円滑で安心安全な幹線道路による通行の多重性確保は天草にとって必要不可欠である。
⑤	天草地域と熊本市間の移動が不便	・ 天草地域から熊本市への移動手段は車が主であるが、特に <u>迂回路が少ない宇土半島</u> の区間では、豪雨等による土砂災害や事故により <u>国道が長時間の通行止め</u> となり、緊急輸送路の確保が急務となっている。
⑥	緊急輸送時の患者への負担が大きい	・ 天草地域から熊本市内の第3次救急医療機関（高度医療機関）への患者輸送は、救急車両等を活用しているが、 <u>移動時間が長いことから、容態の悪化の懸念</u> に加え、 <u>運転が長時間となるため、肉体的、精神的な負担が大きい</u> 。また、 <u>救急搬送の遅れは、人命に関わる大きな問題</u> である。
その他の意見		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通機能の多重化により、サイクルツーリズム等道路関連施策への好影響も期待される。</li> <li>・ 移動時間が短縮されれば天草地域住民の天草外地域への滞在時間も長くなり、当該地域への好影響も期待できる。</li> <li>・ 移動時間の短縮は、円滑な物流や交流人口増加、災害時における代替路の確保、道路ネットワークの充実はもとより、天草の産業・観光の振興、経済発展による天草地域の活性化に大いに寄与するものである。</li> </ul>

# 第1回意見聴取の結果（自治体への意見聴取結果）

## ■自治体への意見聴取結果【苓北町】

国道57号宇土～三角の課題について		意見（苓北町）
①	災害時や通行止めに不安を感じる	・災害時に <u>天草地域が孤立化する可能性</u> があり、そのリスク解消が課題となっている。
②	カーブが多く走行性が悪い	・一部 <u>線形不良箇所等がある</u> ため、全線を通じての <u>良好な走行性の確保</u> が課題である。
③	観光地への移動に時間がかかる	・ <u>観光シーズン等の渋滞解消</u> が課題である。
④	交通事故発生時の迂回路がない	・ <u>交通事故発生時の渋滞解消</u> のため、 <u>迂回路の整備</u> が課題となっている。
⑤	天草地域と熊本市間の移動が不便	・熊本県が掲げる「90分構想」の1日も早い実現が課題である。
⑥	緊急輸送時の患者への負担が大きい	・ <u>救急搬送時の時間短縮</u> が課題である。
その他の意見		



# 第1回意見聴取の結果(参考:【回答者属性】)

- 回答者の5割以上が対象区間を利用している。
- 利用交通手段の9割以上が自動車を利用している。
- 利用目的は私用の目的が最も高く約5割、次いで観光が約3割、仕事、通勤・通学が約1割の順になっている。

